

報おおくま

創る、巡る、贈る



福島県大熊町

2026

5
No.647

特集 / 大熊町・バースト市 姉妹都市協定締結 35周年式典

- まちの話題 4ページ
- 町民掲示板 7ページ
- お知らせ 10ページ
- すこやかライフ 18ページ

- 今月の表紙 -
天皇皇后両陛下と愛子さまが来町
(掲載記事 4ページ)



大熊町・バサースト市 姉妹都市協定締結35周年式典

大熊町とオーストラリア・バサースト市の姉妹都市協定締結 35 周年を祝い、バサースト市で 3 月 23 日、記念式典が開かれました。大熊町からは吉田淳町長をはじめ、海外派遣事業「希望の翼」の団員ら約 30 人が出席。両市町の絆を確かめ合う機会となりました。

大熊の友人たちへ
長く続く友情に
感謝します！



バサースト市で開かれた姉妹都市締結35周年記念式典の様子

バサースト市との姉妹都市協定は、1991年3月25日に結ばれました。2021年3月の協定締結30年の際は、新型コロナウイルスの世界的流行で互いの渡航が叶わず、オンラインでの式典開催になりました。

今回、35周年を機にバサースト市で式典が開かれることとなり、町長、町議会議員、おおくま国際交流協会長らが訪問。2026年は日豪友好協力基本条約署名50周年の節目でもあり、ロバート・テイラー市長らと両国、両市町の長年の親交を祝いました。

テイラー市長は「この素晴らしい関係の35周年をともに祝えることは喜ばしい」と歓迎。大熊町民に「長く続く友情に感謝します」と呼びかけ、「次の35年も楽しみだ」と述べました。吉田町長は、「(東日本大震災後も)常に変わらぬ友情を示し続けてくれた皆さまの存在は、大きな心強さを与えてくださいました」と感謝を伝えました。



再会を喜び、
笑顔がこぼれる

両市町の関係は、行政のみならず市民同士の草の根の交流を通じて深められてきました。交流を支えてきたバサースト市の元日本語教諭、リーキー・筆子さんは 90 歳となり、現在は同市を離れ、家族の元で暮らしています。「バサーストはずっと『私の街』であり、大熊は『私の姉妹都市』。どこにいてもバサーストと大熊は私の心から消えません」と両市町へ思いを語りました。

式典には、町の海外派遣事業に参加した 13～32 歳の町民らも参加。吉田町長は「この若者たちが、かつて私たちの先人が築き、震災を越えて強固になった絆のバトンを受け取り、よりよい未来を築いていくことを確信しています」と、若い世代の交流に期待を込めました。

握手を交わすリーキー・筆子さん(右)と松永秀篤・おおくま国際交流協会会長(左)



式典であいさつする
吉田町長(右)



バサーストハイスクールの授業を視察する町長ら



バサースト市って？

バサースト市は、オーストラリアの南東、ニューサウスウェールズ州に位置する自然豊かな都市です。面積は約 3,820 平方キロメートル、人口約 44,000 人。

バサーストってこんな街

世界的に有名なモーターレースのコース「マウントパンoramサーキット」が自慢です！歴史遺産や美しい自然にも恵まれ、おいしい食べ物、ワインもあります。地域で育まれた食材を扱うレストランやワイナリーがおすすめ。何より市民の温かいおもてなしを体験してほしいです。



ロバート・テイラー市長



天皇皇后両陛下と愛子さまが大熊町を視察

天皇皇后両陛下と愛子さまが4月7日、大熊町などを訪問し、東日本大震災からの復興状況を視察されました。

町では、「linkる大熊」で吉田淳町長が現状を説明。その後、「学び舎ゆめの森」で子どもたちの授業を参観し、町民3人と懇談されました。

子どもたちが将来の夢などを発表すると、ご一家は温かい拍手を送られていました。

町民との懇談では、帰還された土屋繁男さんに対し、天皇陛下が「帰ってきていかがですか」と質問。土屋さんは「生まれ育った町の山並みを見ると心が和みます」と答えました。

野口美佐子さんは、ご一家に震災前から発行している地域情報誌への思いを伝えました。愛子さまは、キウイ農家の原口拓也さんにキウイをスプーンですくったギネス記録について尋ねられるなど、終始和やかに歓談されていました。

沿道には、ご一家を歓迎しようと多くの町民が駆け付けました。天皇皇后両陛下と愛子さまは、町民の声援に車中から笑顔で手を振って応えていました。



1



2

1 町民との懇談に笑顔を見せるご一家 2 生徒とお話しされるご一家

駅西で職業体験イベント 専門業種など幅広く体験

5月5日のこどもの日に、大野駅西交流エリアのCREVAおおくまとクマSUNテラスで、「子どもまちづくり わわわ」が開催されました。

子ども向けの職業体験イベントとして10のブース、5種類のはたらく車が集まりました。

町内の大工さん指導によるカンナがけ体験や警察署・消防署員の捜査・救助体験、畜産業の羊毛の洗浄など、さまざまなお仕事を体験できるイベントでした。

商業体験のほか会場にはたい焼き・クレープのキッチンカーもあり、イベントには大熊町民をはじめ、ゴールデンウィークに帰省された方や近隣地域の方など、400人を超える来場者でにぎわいました。



カンナがけ体験する参加者ら

8年ぶりの開催で地域の安全誓う 令和8年度春季連合検閲式

富岡町夜の森地区を舞台に、4年に一度開催される春季連合検閲式が4月12日に開かれました。消防協会双葉支部の主催。

前回開催予定だった2022年は、新型コロナウイルス感染対策のため中止となり、2018年以来8年ぶりの開催となりました。式には大熊町消防団38人を含む、双葉消防本部、郡内の各消防団、婦人消防隊の約500人が一堂に会しました。

双葉地方町村会長の吉田淳町長が、夜の森の桜並木の下に整然と並ぶ消防関係者の観閲を行い、各団員らの士気を高めました。

富岡町民総合運動場ではラッパ隊による演奏が会場に響く中、団員らは分列行進を行い、消防指揮者や吉田町長ら来賓に規律の高さを披露しました。



桜並木の下で観閲する吉田町長ら

捕獲隊委嘱状交付式を開催 県猟友会大熊部会



武田副町長から委嘱状を受け取る小野田さん(左)

大熊町有害鳥獣捕獲隊の令和8年度委嘱状交付式が4月22日、大熊町役場で行われました。福島県猟友会富岡支部大熊部会から推薦された11人に武田善幸副町長から委嘱状が交付されました。

捕獲隊は有害鳥獣の捕獲や町内の見回りを通じ、鳥獣被害防止に寄与します。隊長の小野田秀久さんは「これまで培ってきた知識と知恵を駆使し、鳥獣被害防止に向けて、隊全体で取り組んでいきたい」と述べました。

会場に快音響かす 和太鼓フェスティバル

5月3日の憲法記念日に、linkる大熊で和太鼓フェスティバルが開かれました。

県内の4和太鼓チームのほか、プロの和太鼓奏者・鈴木海さん、世界で活躍する和太鼓グループ彩-sai-さんをゲストに招き、100人以上の来場者が、会場に響く轟音を楽しみました。

和太鼓チームらは開場前のリハーサルから快音を響かせており、交流ゾーンの来場者らがのぞき見に来るほどの迫力を見せていました。

本番では各チームが各々の代表曲を演奏。鈴木海さんは大太鼓を全身を使って打ち鳴らし、大迫力の音とパフォーマンスで会場を沸かしました。

来場者らは「大変良かった、来年もぜひやってほしい」と次回開催に期待しました。



集合写真に納まる和太鼓奏者ら

町の方針を丁寧に説明 行政区長会



1 吉田町長から感謝状を手渡された清水正都さん(右) 2 町から重点事項の説明を受けた区長ら

大熊町行政区長会が4月27日、町役場で開かれました。

21行政区のうち、8行政区の区長が新任となりました。区長を代表して中屋敷区の佐藤順区長に吉田淳町長から委嘱状が手渡されました。任期は、令和10年3月31日までです。

区長協議会の会長に佐々木正重区長(夫沢3区)、副会長に山本三起子区長(下野上2区)が選ばれました。

会議では、吉田町長が「買い物や医療、雇用創出など、生活に直結する環境整備を進め、町民の皆さまに帰還を選択していただけるようなまちづくりを進めてまいります。本町の復興へお力添えを賜りますようお願い申し上げます」と述べました。

その後、町側が令和8年度の重点事項を課ごとに説明しました。

また、長年区長を務め、区長会長として活躍された前大和久区長の清水正都さんに町から感謝状が贈られました。

行政区長をご紹介します



中屋敷区
佐藤 順



野上1区
飯田 計(新)



野上2区
渡部 一郎



下野上1区
横山 常光(新)



下野上2区
山本 三起子



下野上3区
藤森 幸喜(新)



大野1区
中里 忠良(新)



大野2区
畠山 潤一



大川原1区
宗像 宗之



大川原2区
佐藤 信康



熊1区
室原 由行(新)



熊2区
藤崎 廣人(新)



町区
加藤 直人



熊川区
鎌田 恭行(新)



野馬形区
佐嶋 郁美



小入野区
栃久保 幸隆



大和久区
吉岡 文弘(新)



夫沢1区
鈴木 久友



夫沢2区
山口 三四



夫沢3区
佐々木 正重

※熊3区は4月27日時点で不在です

町民掲示板

各地のコミュニティ団体や行政区、同級会など、町民の皆さまからのお便りです。

小入野行政区



4月11日(土)～12日(日)、いわき市湯本温泉雨情の宿「新つた」にて、令和7年度の総会および懇親会を開催しました。総会では、事業経過報告、会計報告および令和8年度事業計画ならびに予算案を審議、承認されました。

震災から15年がたち、県内外から28人が集い、懇親会では思い出話を語りながら、美味しい料理をいただきながら、近況報告や子供、

孫達の話をして、自身の健康管理の話などで楽しい一時を過ごし、また来年会うことを約束して散会しました。

夫沢1区

4月25日(土)～26日(日)、いわき市湯本温泉吹の湯で令和8年度の総会および懇親会を開催しました。総会には25人が参加し、事業の報告や計画および決算のほか、役員改選が承認されました。

総会の後に開かれた懇親会では、近況報告や思い出話に花を咲かせました。



ありがとうございます

義援金をお寄せいただいた方々に感謝します

東日本大震災の義援金につきまして、多くの皆さまからあたたかいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

町は、皆さまからお寄せいただいた義援金を平成23年3月11日時点で大熊町に居住していた方に配分させていただいております。

今回は前回のお知らせ(令和7年5月1日号)に掲載分以降、令和8年3月31日までに義援金をいただいた方を紹介します。本当にありがとうございました。

- ・オダワラシミンイチドウ
- ・マツウラ フタバ
- ・ピースフルコンサート越谷実行委員会
- ・トクヒ)アジアアリガトウシ
- ・ダイ 30 カイゼンコクホ ・三重県高等学校
- ・和田 伸彦 ・クルウコフ アレクサンド
- ・石田 一好 ・ナガメ トシヒロ
- ・東京土建調布支部
- ・ハダノシリツキタチョウカ
- ・オオニシ イズミ ・アイバ サチコ
- ・タカイシ ミホ ・ツクイ ミユキ
- ・イイジマ オサム (敬称略・順不同)



OKUMA_IJUTEIJU
移住に関する
情報



OKUMA_MACHIZUKURI_KOSHA
まちづくり公社
に関する情報

復興支援員ライフ

のぞいてみよう!



vol.9

3月19日(木)に、CREVAおおくまで大熊町復興支援員活動報告会「知る。～知ればもっと推したくなる～」を開催しました。

当日は支援員が5グループに分かれ、一人一人が令和7年度の活動を振り返りながら発表し、来場者の皆さんと交流をしながら楽しむことができました。

参加人数は支援員含めて70人でした。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございます！！ここでは復興支援員が今回の活動報告会を通して感じたことを皆さまへご紹介いたします。

より近い距離でお話ができ、できそうなことを発見できた大変良い時間となりました！これからもみなさんと大熊町とゆるくながくつながり続けられるようサポートを続けます。



町民の方の期待と自分たちの行なっている業務の交わる点が幾つもあり、やりたいことと実際にできる段階まで来ていることがまだまだあるなと感じました。

参加していただいたみなさんと意見交換しながら日々の活動を振り返ることができ、とても楽しく充実した時間になりました。これからもよろしく願いいたします！



過去の経験も交えた自己紹介を通じ、地域の方々と深く繋がれました。「一緒にやろう」という心強い言葉を糧に、この町で自分らしく歩み始めていきます。

皆さんの”推し”は見つかりましたか？



復興支援員一同、令和8年度も皆さまと共に大熊町の復興と発展に向けてサポートを続けていきますので、復興支援員のこれからの活躍に注目してください！

大熊町復興支援員のことを知りたい方は大熊町移住定住支援センターに冊子「令和7年度大熊町復興支援員プロフィールブック」を設置中です！ご興味がある方はぜひお手にとってみてください。 (執筆：角田涼太)



OIC | OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター



全文はこちらから

OIC OKUMA INCUBATION CENTER 大熊インキュベーションセンター

入居者紹介 OICってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター(OIC)には、現在120社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

第62回入居企業紹介 Wagamom Promotion(わがままプロモーション)

今回は、入居企業インタビュー第62回として、Wagamom Promotion代表の鈴木真文さんにお話を伺いました。

Wagamom Promotionは、主に個人事業主や小規模事業者向けに向けた支援を行っています。「ご本人しかできないことに集中できるよう、それ以外の業務をすべて引き受ける」というスタンスのもと、LINE公式アカウントの導入・運用支援、ホームページやチラシ・名刺の制作、コンサルティング、収支計画の作成など、幅広いサポートを提供しています。

個人で事業を行う場合、「すべて自分でやらなければならない」と抱え込みがちですが、それが原因で事業が停滞してしまうことも少なくありません。鈴木さんは、「サポートにお金をかけることは単なる出費ではなく、自分の覚悟を決めることにもつながります。誰かに話すだけでも状況は大きく変わるので、人を頼るという選択肢を持ってほしい」と話します。

鈴木さんは、大熊町で起業する前、神奈川県で起業家を対象に同様のバックオフィス支援などを行っていました。その後、「本当に人の役に立つこと、社会の役に立つことをしたい」という思いから12市町村への移住を検討。大熊インキュベーションセンター(OIC)や近隣の「学び舎 ゆめの森」といった環境に触れ、地域の魅力を実感したことも、ご家族での移住の決め手となりました。

最近では、「姿勢や健康が仕事のパフォーマンスに影響すること」を実感したことをきっかけに、地域での活動にも取り組んでいます。大阪大学の福島拠点を中心に、週2回程度「ヨガ部」(朝・昼)の活動を実施しており、町民が気軽に参加できる場として交流の機会も広がっています。



OICスタッフ紹介



せいとう きょうか 清藤 杏加

・プロフィール
福島県いわき市出身。福島工業高等専門学校専攻科を卒業し、2026年4月にビジネスゲートウェイに入社。主に入居企業支援を担当しています。
・OICで働いてみて
半年間のインターンシップでコミュニティ促進と入居企業支援の業務を経験しました。地域で活動する方や企業と関わる中で、OICの価値を改めて実感し、自身の視野も大きく広がりました。この半年で得た経験と刺激を糧に、入社後も、主体的にチームや地域に貢献していきたいです。

・プロフィール
東京都文京区出身。長野県の信州大学教育学部に在学中。OICでは入居企業支援や「エクストリーム大熊」の事務局を担当しています。
・OICで働いてみて
一昨年度は、1年間大学を休学し大熊町に住みながらOICに勤務していました。この経験により、事業家の皆さんの想いや姿勢に触れ、キャリア観が大きく広がりました。この学びは大学で専攻している教育現場でも活かしています。探究学習で社会課題を扱う際には、入居企業の事例を紹介するなど、「社会と教育をつなぐ視点」を持てるようになりました。



せき たくと 関 拓人

OICのイベント・セミナー開催情報はここから！

ホームページから施設見学や会議室、グラウンドの予約も可能です。ぜひご利用ください！



Instagram



X



HP

大熊町からの

お知らせ



内容	日時	会場
対象	費用	持ち物
申し込み方法	申し込み期限	お問い合わせ先
電話番号	FAX	メールアドレス
ウェブサイト		

お願い



令和8年経済センサス ー活動調査のお願い



日本国内に所在するすべての事業所・企業が対象となる「令和8年経済センサスー活動調査」を実施します。

この調査は、国内のすべての産業分野の事業所・企業の経済活動の動向等を全国のおよび地域別に明らかにするとともに、各種施策に必要な基礎資料を得ることを目的として、5年ごとに実施されます。

調査書類が届いた事業所・企業につきましては、調査へのご理解とご回答をお願いします(回答はインターネットを基本にお願いし

ております)。

問企画調整課 企画調整係

☎0240(23)7584

お知らせ



令和8年度所得証明書の発行は15日から



令和8年度の所得証明書等は、6月15日(月)から発行できます。

証明書は、町の窓口で発行するほか、郵送も行っています。マイナンバーカードをお持ちの方はコンビニでも発行できます(所得証明書または課税証明書)。

窓口、郵便、コンビニでの発行手数料は1通200円です。

請求方法

○窓口

本人確認書類(免許証や保険証等)、委任状(本人・同一世帯以外の方が来庁する場合)をご持参ください。

○郵便

本人確認書類(免許証や保険証等)のコピーに、必要な証明書と部数を記入し、切手を貼った返信用封筒と手数料と同額の郵便小為替を同封の上、担当課までお送りください。

○コンビニ

マイナンバーカードと登録した際の暗証番号が必要です。マルチコピー機があるコンビニで手続きしてください。

※コンビニで請求する場合、非課税の方は非課税証明書が自動的に選択されます。

所得額や扶養の人数が記載された証明書が必要な場合は、担当課窓口または郵送で請求してください。

問住民税務課 賦課係

☎0240(23)7154

個人住民税「普通徴収」の納付書の発送と納期限について



普通徴収の納付書は6月15日(月)に発送予定です。

納期限は次のとおりとなりますので納め忘れのないようご注意ください。

- ・第1期 6月30日(火)
- ・第2期 8月31日(月)
- ・第3期 11月2日(月)
- ・第4期 12月25日(金)

■併徴対象者の方へ

勤務先からの給与天引き(特別徴収)に加え、普通徴収の納付書がお手元に届きます。今年度の住民税課税額は特別徴収分と普通徴収分を合わせた額となりますので、普通徴収分につきましては期限内に納付をお願いします。

問住民税務課 賦課係

☎0240(23)7154

税証明書のコンビニ 二交付サービスを 一時停止します



システムメンテナンスのため、次の日程で、マイナンバーカードを用いたコンビニエンスストアでの税証明書(所得・課税・扶養証明書)の交付を一時停止します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■停止期間

6月9日(火)午後11時～15日(月)午前6時30分

問 住民税務課 賦課係

☎ 0240(23)7154

デマンドタクシー の運行時間等の変 更について



7月1日(水)からデマンドタクシーの運行時間およびコールセンターの受付時間に変更となります。

■運行時間およびコールセンターの受付時間

- ・月曜日～土曜日の週6日間
- ・午前10時～午後3時

・午後6時～10時

受付方法やコールセンターの電話番号などの詳細については、7月1日号広報紙および町公式ホームページでお知らせします。

問 生活支援課 生活支援係

☎ 0240(23)7444

生活循環バスのダイヤ が変更になります



7月1日(水)から生活循環バスに東西ルートが追加となります。詳細なルート、時刻表については、7月1日号広報紙および町公式ホームページでお知らせします。

問 生活支援課 生活支援係

☎ 0240(23)7444

グループホームおおくまもみの 木苑の指定管理者 が変わりました



令和8年4月から認知症高齢者グループホームおおくまもみの木苑を管理・運営する指定管理者が、社会福祉法人おおくま福寿会から医療法人博順会に変わりました。

問 福祉課 福祉係

☎ 0240(23)7196

問 医療法人 博順会

☎ 0293(24)3224

大熊町二十歳の成人式 を開催します



今年度、二十歳を迎える皆さん、おめでとうございます。町では二十歳の方を対象に「二十歳の成人式」を開催し、皆さんに祝福のメールを送ります。

時 令和9年1月9日(土)

午後1時10分～

場 linkる大熊 多目的ホール
対 平成18(2006)年4月2日～
平成19(2007)年4月1日生ま
れの方

申 参加申込方法等は広報おおくまや町ホームページ、対象の方には個別でお知らせします。

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240(23)7194

「常磐線浜通りサイ クルトレイン」サー ビスを実施中



JR常磐線いわき駅～原ノ町駅間の全18駅で、自転車折りたたみでそのまま普通列車に乗車できる「常磐線浜通りサイクルトレイン」のサービスを、土日限定で実施しています。ご利用には専用サイトから事前予約(無料)とご利用区間の乗車券(運賃)が必要です。なお、ご利用できる自転車は種類が限られますのでご注意ください。

時 土休日

場 JR常磐線 いわき駅～原ノ町駅間のすべての駅(全18駅)

■注意点・留意点等

ご利用できる自転車は、スポーツ自転車のような、解体または折りたたんで専用の袋に収納ができる自転車に限りです。

問 常磐線浜通りサイクルトレインホームページの問い合わせフォームよりお問い合わせください。

募集・イベント



令和8年度新人ハンター育成セミナーを開催します



福島県相双地方振興局は、狩猟や鳥獣被害対策に関心がある方を対象に「新人ハンター育成セミナー」を開催します。

セミナーでは、銃猟シミュレーター体験、現役狩猟者によるわたしの説明・演習等、狩猟に関する基礎知識を学び、楽しく体験できます。参加費無料、年齢問わず、お気軽にご参加ください。

時 7月4日(土)

午前9時30分～11時30分

場 福島県南相馬合同庁舎 南庁舎4階 401会議室

対 狩猟・鳥獣被害対策に興味がある方

費 無料

定 30人

期 7月2日(木)

申 お名前、年齢、住所、電話番号を記載の上、下記アドレスにお申

申し込みください。

✉ souso.kenminkankyou@pref.fukushima.jp

☎ 0244(26)1144

課

おおくま希望の翼参加員による報告会を開催します



令和7年度おおくま希望の翼に参加した団員による報告会を開催します。現地での体験や学び、感じたことを発表します。今年度の「おおくま希望の翼」に興味のある方はお気軽にご来場ください。

時 6月20日(土)

午後1時15分～3時15分(予定)

場 linkる大熊 多目的ホール 対 どなたでも

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0244(23)7194



ツール・ド・ふくしま2026の開催により交通規制が実施されます



WEB サイト



交通規制

6月14日(日)に、福島民報社主催の自転車ロードレース「ツール・ド・ふくしま2026」が開催されます。これに伴い、大熊町内では、次の時間帯で交通規制が予定されています。



規制時間の変更等、最新の情報はQRからご確認ください。

時 6月14日(日)

場 国道6号線(大熊町区間 ※全面規制)

午前5時40分頃～7時15分頃(予定)

場 国道288号線(田村市方面～県道35号(富岡町方面) ※全面規制)

午前7時50分頃～11時20分頃(予定)

問 福島民報社事業局(平日午前10時～午後5時) ☎ 024(531)4171

基盤整備工事に伴う6月以降の通行止め箇所について



■6月以降の通行止め箇所図



問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部
大熊復興支援事務所 ☎ 0246 (38) 8127
問 復興事業課 建設係 ☎ 0240 (23) 7019

おおくま希望の翼の参加者を募集します



オーストラリア・バサースト市での語学研修と国際交流に参加希望する中・高校生を募集します。応募資格や申込書、申込方法等詳細は同封のチラシまたは町ホームページをご確認ください。

時 令和9年3月20日(土)～3月28日(日)
場 オーストラリア・ニューサウスウェールズ州バサースト市

定 15人(応募多数の場合は書類選考)
期 7月17日(金)消印有効

申 申込書(ホームページからダウンロード)とその他書類、作文を生涯学習課へ提出

問 生涯学習課 社会教育係
☎ 0240 (23) 7194

「みんなががん教育」講演会を開催します



高齢者大学「ニューもみの木大」で、がん教育をテーマに公開講座を開催します。

講師に、NHKドラマ「幸運なひと」の医療監修をつとめた、がん研究会有明病院院長補佐・乳腺内科部長の高野利実さんを迎え、

がんを正しく理解し、自分らしく生きるためのヒントを学びます。町民の皆さんもご参加いただけます。

時 7月11日(土)

・受付 午後1時30分～

・講演 午後2時～(約90分)

場 大熊町役場1階 多目的ホール

■演題

「がんを知り、自分らしく生きる」

「みんなががん教育」

■費用

定 先着20人(現地参加)

申 事前申込制。電話またはQRコードからお申し込みください。

期 6月30日(火)まで

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240 (23) 7194

※会津若松出張所・中通り連絡事務所ではオンライン視聴が可能です(各所10人)。

コミュニティサロン にご参加ください



生涯学習課では毎月、学び舎ゆめの森でコミュニティサロンを開催しています。カフェコーナーや本の貸し出しも常設していますので、ぜひお立ち寄りください。

- ① **内**ミニサロン(カフェのみ)
時 6月24日(水)、25日(木)の午前中
- ② **内**ワークショップ「編みもの教室」
時 7月1日(水)
午前10時～午後1時

持毛糸、編み針※なくても参加可
〈共通〉

場 学び舎ゆめの森

対 どなたでも 費 無料 申 不要

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240(23)7194

福島広域雇用促進 支援協議会から



●働きたいネットの就職応援マル

シエ【出張求職者カフェ】

ハローワーク富岡に求職者カフェ

エがやってきます。就職活動に役立つ支援が受けられます。ご来場の方には「履歴書&封筒セット」プレゼント！初めての方もお気軽にお越しください。

■支援メニュー

◎証明写真撮影※撮影希望の方はスーツ等の着用がおすすめ！貸出用ジャケット有◎応募書類作成◎適職診断 等

- 時 7月15日(水)午前9時～正午
- 場 ハローワーク富岡 2階会議室
- 費 無料 申 不要

●【企業申込型】真・報連相セミナー

仕事があまくいく、成果を上げる仕事の進め方、仕事や人間関係を円滑にする、効果的な伝え方・聞き方を学びます。

職場の信頼関係を深め、生産性の向上につなげましょう。自ら考え行動する自立型社員の育成に！
シチュエーションに合わせて受講ができる3コースを設けました。
ステップアップ受講も可能です。

内①基本コース・報告・連絡・相談をする時の基本を学ぶ

②応用コース・報告・連絡・相談を受ける時の向き合い方を学ぶ

③実践コース・セミナーを職場で活用するスキルを学ぶ

※実践コースは真・報連相セミナーを受講された事のある方のみ受講できます。

- 時 ① 6月23日(火)
午後1時30分～4時30分
- ② 7月7日(火)
午後1時30分～4時30分
- ③ 10月8日(木)
午後1時～4時

場 ①②オンライン開催(ZOOM使用)

③会場開催(道の駅なみえ)

定 各20社程度(1事業所3名まで)

期 ① 6月15日(月) ② 6月29日(月)

③ 10月1日(木)

費 受講料・テキスト代無料

※他の日程もございます。詳細は、お問い合わせいただるか、ホームページをご覧ください。

問 福島広域雇用促進支援協議会

福島統括窓口

☎ 024(524)2121

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター (ADRセンター)からのお知らせ

★和解された事例の一つを紹介します

【令和5年1月30日成立 和解事例1931】

大熊町から避難した父母および子4人について、父が、避難先での収入が安定せず、平成26年5月に遠方の会社に就職し、他の家族とは別離を余儀なくされたこと等を考慮して、同月以降の日常生活障害慰謝料の増額が認められるなどした。

(和解金額合計 449万円)

専門家と話ができる
「平日夜間・土曜窓口」を
引き続き開設中です

ご利用は
無料

- 時 ① 7月1日(水)午後4時～8時
- ② 8月1日(土)午後1時～5時

詳しくはこちらから



問 原子力損害賠償紛争解決センター

☎ 0120-377-155 (年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

なつ祭りinおおく
ま2026出店者
を募集します！



おおくまコミュニティづくり実行委員会は、「なつ祭りinおおくま2026」を9月5日(土)に開催します！

本イベントは、大熊町のにぎわいとつながりづくり・交流を目的として毎年開催しています。

■出店者を募集します！

大熊町民や広場を訪れる方々の飲食物の提供・展示など、一緒ににぎわいづくりをしていただけるみなさまのご応募をお待ちしています！！

詳細はおおくままちづくり公社ホームページからご確認ください。

申QRコードから

期6月19日(金)まで

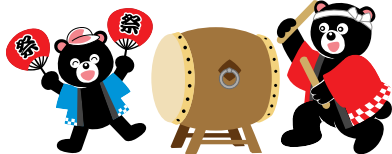
問おおくまコミュニティ

づくり実行委員

会事務局

☎090(2952)

5939



昭和40年度卒業熊
町中学校有志喜寿
祝同窓会



時6月14日(日)～15日(月)

午後3時集合

場いわき市湯本温泉吹の湯旅館

(いわき市常盤湯本町吹谷48番地)

費申し込み時にお伝えします

問宮本明

☎090(5188)8163

問島原健二郎

☎090(2368)2787

令和8年度野馬形
区交歓会(総会・懇
親会)を開催します



各世帯主宛てに案内状を送りま
したので、同封の返信用ハガキで
ご連絡ください。

なお、案内が届かない方、住所
が変わられた方はご連絡ください。

内交歓会(総会・懇親会)

時6月6日(土)～7日(日)※日帰

り可

・総会 午後5時30分～

・懇親会 午後6時～

場母畑温泉八幡屋(石川郡石川町
母畑樋田75-1)

費送付した案内状に記載

申同封の返信ハガキで

■その他

交通費補助あり

問区長 佐嶋郁美

☎090(9425)3455

問幹事 池田重雄

☎080(5220)4051

大熊町いわき会



内日帰りバスツアー(山形・米沢
方面)

時6月12日(金)

費3000円(昼食込)

申必要

期6月5日(金)まで

問宮本明

☎090(5188)8163

問坂本一郎

☎090(8929)9016

移住定住をサポート！

町移住定住支援センター
の最新情報はこちら▶



- くまジョブ(求人情報サイト)
- チャレンジ応援プログラム
募集中です！



問大熊町移住定住支援センター
☎0240(23)7103

不動産利活用、地域コミュニティをサポート！
特産品「帰忘郷」販売中！

おおくままちづくり公社の
最新情報はこちら▶



- 不動産利活用登録募集
- okuma store (EC サイト)

問おおくままちづくり公社
☎0240(23)7101 (平日午前9時～午後5時)

おおくま気楽会

内陶芸教室

時 6月13日(土)午前10時〜

場 下矢田団地集会所

費 500円 申必要

期 6月5日(金)まで

問 菅野勝巳

☎ 080(5222)6014



おおくま中通り会

内バーベキュー交流会

時 6月26日(金)

※自家用車等の方は現地「なりた温泉」へ午前11時30集合

※バス利用者は「大熊町役場中通り連絡事務所」へ午前11時集合

費 2000円 申必要

期 6月15日(月)まで

問 斎藤重征

☎ 090(8423)6515

FAX 0249(54)8878

問 鈴木久友

☎ 090(3368)8919



おおくまいわき友の会

内夏のリースづくりワークショップ

時 6月25日(木)午前10時〜

場 いわき市鹿島公民館

費 未定 定20人 申必要

期 6月15日(月)まで

問 奥山和枝

☎ 090(5234)2467

問 伊東光子

☎ 090(3645)2765



大熊町山田会

内クラフトモール手芸

時 6月28日(日)午前10時〜

場 渡辺家

費 500円 定30人 申必要

問 石田和枝

☎ 090(7326)7444



熊川区

内令和8年度第1回熊川区パーク

ゴルフ交流会を開催します。

※終了後、パークゴルフ場施設内



健康



今月は総合健診 予約期間です



6月は令和8年度総合健診の予約期間です。

WEB予約は6月末まで受け付けています。コールセンターへの予約は会場ごとに異なりますので、詳細は5月下旬に対象者へお送り

した通知をご確認ください。

かかりつけ医で定期的に血液検査等を受けている方も、健診ではより詳しい健康状態の把握につながるため、健診の受診をお勧めしています。多くの方からのご連絡お待ちしています。

期 WEB予約

6月1日(月)〜6月30日(火)

申 コールセンター

☎ 0120(489)290

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419

後期高齢者歯科 腔健康診査受診の お知らせ



福島県後期高齢者医療広域連合は、歯科口腔健康診査を実施します。歯や口腔の機能が低下すると、今までどおりの食事や会話が出来なくなるなど、健康に大きな影響を与えます。

健診費用は無料ですので、ぜひこの機会に受診ください。

対象者の方には案内状兼受診券等を5月下旬に送付しています。

対令和7年度(2025年)中に75歳または80歳になった方

①75歳(昭和25年4月1日から昭和26年3月31日までに生まれた方)

②80歳(昭和20年4月1日から昭和21年3月31日までに生まれた方)

※長期入院者や施設入所者は対象外です

期11月30日(月)まで

問 エスプールグローバル(委託先コールセンター)

☎ 0120(949)318

平日の午前8時30分～午後4時30分

問 健康保険課 国保年金係

☎ 0240(23)7143

いきいき美活教室



内 生活習慣病予防のための有酸素運動や筋力トレーニング、ストレッチや呼吸法を学びます。

時 6月25日(木)

午前10時～11時30分

場 会津若松出張所

対 会津地域の町民

費 無料

持 手ぬぐい、飲み物、スーパード

ール

定 8人

期 6月24日(水)

申 必要。電話で

問 会津若松出張所

☎ 0242(23)4121

子育て



子育てひろば



内 歯科衛生士による歯の話、身長体重測定、個別相談

時 6月16日(火)

午前9時30分～11時30分

場 いわき出張所

定 親子5組

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

※体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

申 6月9日(火)までに電話で

問 いわき出張所

☎ 0246(36)5671

消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎ 0240(22)2119

～6月は危険物安全週間です。適切な取り扱いをお願いします～

令和8年度「危険物安全週間推進標語」： **つかみ取れ！めざす無事故の頂を**
令和8年度危険物安全週間： 6月7日(日)～ 6月13日(土)

面倒くさいが大ごと！正しい保管・捨て方・使用方法を守って安全に！

- ・ ガソリンや灯油は直射日光を避けて保管しましょう。
- ・ 給油時は静電気除去シートに触れてから給油しましょう。
- ・ 中身が入ったままのスプレー缶を捨てない。
- ・ 不要になったリチウムイオンバッテリーは各町村役場等の回収ボックスへ。



コンセント火災(トラッキング現象)による火災に注意しましょう

◎トラッキング現象を防ぐ3つのポイント

1. 電源プラグは、時々抜いて乾いた布でほこりや汚れなどを拭き取る。
2. 使用後は、スイッチを切ってコンセントから電源プラグを抜いておく。
3. 電源プラグやコードが熱くなっているときは、使用を止めて電器店に点検をお願いする。



教えて すこやかライフ

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は
こちらから▶



認知症は
早期発見が安心の第一歩

介護の相談は、最寄りの包括支援センターへ

介護保険サービスの「利用限度額」をご存じですか

— 上手に使って、ムダな自己負担を防ぎましょう —



■ 利用限度額とは

介護保険サービスには、1カ月に利用できる上限(区分支給限度基準額)が決められています。この上限は、要介護度によって異なり、**限度額を超えた分が、全額自己負担**となります。

■ 要介護度ごとの1か月の利用限度額(目安)

要介護度	限度額(単位)	金額の目安
要支援1	5,032 単位	約 50,320 円
要支援2	10,531 単位	約 105,310 円
要介護1	16,765 単位	約 167,650 円
要介護2	19,705 単位	約 197,050 円
要介護3	27,048 単位	約 270,480 円
要介護4	30,938 単位	約 309,380 円
要介護5	36,217 単位	約 362,170 円

※1単位 = 10円で計算した目安です。
地域によって単価は異なります。

限度額を超えると
どうなる?

- ・限度額以内：1～3割負担
- ・限度額を超えた分：全額自己負担
→ケアマネジャーと相談しながら、計画的にサービスを利用することが大切です。



■ 「加算」は限度額に含まれる?

サービスによって、

- ・限度額に含まれる加算(初回加算、夜間・早朝加算など)
 - ・含まれない加算(緊急時訪問看護加算、ターミナルケア加算など)があります。
- 特に訪問看護は加算が多く、**気づかないうちに限度額を超えるケース**もあります。



■ 施設入所の方は「負担限度額制度」も

特別養護老人ホームなどに入所している方は、所得に応じて**食費・居住費が軽減される制度**があります。申請が必要なため、対象の方は早めにご相談ください。

■ お困りのときは

「サービスをどれくらい使えるの?」「限度額を超えそうで心配」など、気になることがあれば、担当ケアマネジャーへご相談ください。

女性のがん検診(乳がん検診・子宮頸がん検診)

なぜやるの？ “がん検診”

がん検診は“早期発見・早期治療”とよく聞かと思いますが、ほかに受診する人たちの死亡率を低下させるという目的もあります。



どのくらい受けてるの…？

大熊町の婦人科検診は、令和6年度で乳がん検診 50.3%、子宮頸がん検診 52.6%と福島県が目標としている受診率 60%より、まだ低い状況です。

自覚症状のない早期の状態、がんになる前の状態(前がん病変)で見つければ、乳がんも子宮頸がんも約 90%以上が治癒することが分かっています。

ぜひ検診を受けて、健康であることを確認・早期発見・早期治療につなげましょう。



がん検診を受けたいけど、どうすればいいの…？

女性のがん検診(乳がん・子宮頸がん)の申込方法は4つあります。

健(検)診名 (実施主体)	検 診	健(検)診時期	周知時期	申込方法等
総合健診 (町)	乳がん	10月～11月	5月下旬頃	・Web ・コールセンター ※申込時期に注意
施設健診 (各医療機関)	子宮頸がん	6月～12月	要問い合わせ	町へ問い合わせ
県外での検診 (結核予防会)	乳がん 子宮頸がん	8月～1月	7月～8月頃	結核予防会
避難者検診 (各医療機関)	乳がん 子宮頸がん	2月中 (1か月間)	広報 12月号掲載予定	町へ問い合わせ

自覚症状がある場合

痛みやしこり、出血・分泌物などの自覚症状がある場合は、**検診を待たずに医療機関で受診し**、早く適切な治療につなげましょう。

出展：受診勧奨資材 | ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及プロジェクト (rokproject.jp)
 乳がんの基礎知識～症状と治療～ | 日本対がん協会 (jcancer.jp)

母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子ども家庭センター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

母子手帳の交付を受けた福島県外の妊婦さんへ

今後町から送付するものがありますので、健康保険課 保健衛生係までご連絡ください。

また、福島県内への里帰り出産をされる方についてもご連絡ください。



子育て支援アプリ
「すくすく♡おおくまっこ
by 母子モ」





柏崎 佑哉
(公認心理師)



松永 妃都美
(保健師)



折田 真紀子
(保健師)

教えて おおちゃん 放射線物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

東日本大震災と原発事故を経て、私たちは復興や廃炉、エネルギー政策といった多くの課題に直面しました。今回は、それらの課題に向き合うための土台となる「放射線教育」の現状についてご紹介します。

かつて放射線は、主に広島・長崎の原爆被害に関する平和教育、あるいは理科の授業で一部の生徒が深く学ぶ専門的なトピックとして扱われてきました。しかし現在は、中学2年「静電気と電流」、中学3年「エネルギーとエネルギー資源」など、中学校および高等学校の理科を中心としたカリキュラムに必須項目として明記されています。また、震災後の大きな変化として、放射線の物理的な性質を学ぶだけでなく、「人体への影響」、「震災の教訓」、「将来のエネルギー選択」といった社会的な視点が組み込まれたことにあります。特にエネルギー問題については、科学技術のリスク(不確実性)や便益(メリット)の両面を理解し、「自分で判断する力」を養うことが今の学校教育において極めて重要であるといえます。

放射線を学ぶ教材として、文部科学省は「放射線副読本」を発行しています。令和6年度の改訂版では、科学的な基礎に加え、福島第一原発の廃炉の進捗や、ALPS 処理水の海洋放出に関する最新のデータも反映。小学生版、中学・高校生版の2種類が発行されており、同省のホームページで読むことができますので、ご興味のある方は一度目を通してみてはいかがでしょうか。



参考・出典：文部科学省『放射線副読本(令和6年改訂版)』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/housyasen/1410005_00004.html

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課 (☎ 0240-23-7419) を通じてお気軽にお問い合わせください。

福島地方環境事務所からのお知らせ

特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

環境省は、特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部)およびその周辺に位置する家屋等の解体の申請を受け付けています。

解体申請の受付窓口は、令和8年4月1日から体制が変更となりました。

※所有建物の住所が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口までお問い合わせください。

※原則、環境省が除染した家屋等は解体の対象にはなりません。解体の意向がある場合は、解体前に家屋等の除染を希望しないでください。

■解体申請受付窓口

・浜通り南窓口(いわき市平字小太郎町1-6 いわきセンタービル6階)

☎0120-700-908

・浜通り北窓口(浪江町大字権現堂字上続町12 朝田ビル1階)

☎0120-603-016

受付時間は月～金曜日(年末年始、土日祝日を除く)

の午前8時30分～午後5時15分です。

詳しくは、環境省ホームページをご覧ください。



特定帰還居住区域での個別回収・保管車両等の回収受付

環境省は、特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部)に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収・保管車両等の回収の申し込みを受け付けております。また、住居内の片付け等に当たり、東京電力の片付けごみサポート等も実施しています。これらを希望される場合は、右記の連絡先にお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

■申し込み窓口

大熊町片付けごみサポートセンター
(環境省業務委託業者)

☎0120-50-8832

(平日午前9時～午後5時)

問福島地方環境事務所 浜通り南支所
(廃棄物担当)

☎0240-25-8993

(平日午前8時30分～午後5時15分)

モニタリングのご案内

特定復興再生拠点区域で帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、線量測定を行いますのでご連絡ください。

問福島地方環境事務所 浜通り南支所(除染担当)

☎0240-25-8993

(平日午前8時30分～午後5時15分)

除染作業事前調査の実施について

環境省は、特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務を行いますので、対象となる方にご案内を送付します。所有する敷地内へ調査立ち入りさせていただくことに、ご理解とご協力をお願いします。(本調査業務の際に建物内へ立ち入ることはありません。敷地内の調査を望まれない方は、ご連絡ください。)

問日本エヌ・ユー・エス株式会社
(環境省業務受託業者)

☎0120-395-080

(平日午前8時30分～午後5時15分)

中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵事業情報センターは、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。参加を希望される方は、お申し込みください。

時6月19日(金)・20日(土)

■申し込み窓口

中間貯蔵事業情報センター

☎0240-25-8377

問福島地方環境事務所 中間貯蔵部中間貯蔵総括課

☎024-563-1293

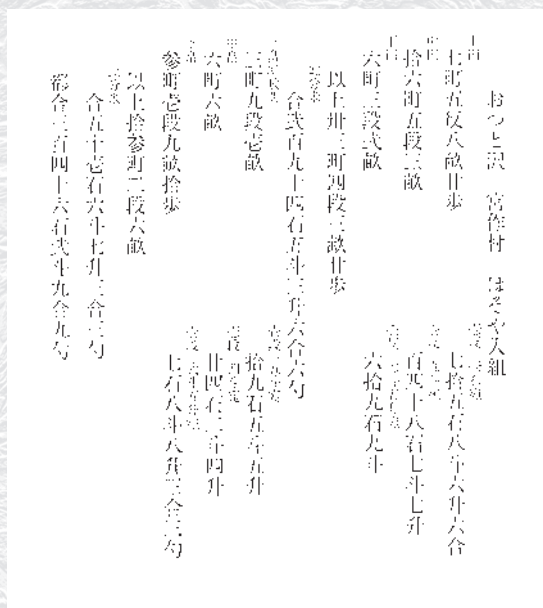
「夫沢」という地名はいつから？

大熊町の北東部に位置し、沿岸部に東京電力福島第一原子力発電所が立地する「夫沢」地区は、現在1区から3区までの行政区に分かれています。この地名が歴史上の史料に初めて登場するのは、1590(天正18)年10月に作成された『奥州相馬御検地目録帳』という史料だと考えられています。

この史料は、豊臣秀吉が後北条氏を滅ぼした後に関東地方や東北地方での「検地」(土地の面積や収穫量の調査)の際に作成されたものです。相馬領内においては、秀吉の家臣である石田三成の指揮下で調査が行われたと考えられています。

当時の目録帳には「おつと沢 宮作村 ほそや入組」という単位で記録されており、約346石余の生産高があったことが記されています。「ほそや」は現在の双葉町細谷地区を指すと推察されることから、当時は現在の大熊町と双葉町の境目にあたる地域が一体として調査されたと考えられます。

その後、江戸時代には「夫沢村」として成立し、その名称は今日まで大字や行政区の名前として受け継がれています。「夫沢」という地名も430年以上の歴史を持つ由緒ある地名であることが分かります。



▲『奥州相馬御検地目録帳』翻刻文

各種問い合わせ先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-978-820

医療・福祉

町診療所
☎23-7170
ふたば医療センター付属病院
☎23-5090

町社会福祉協議会

☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

商工・観光・交流

町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 linkる大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767
CREVAおおくま
☎41-9959
クマSUNテラス
☎41-9948

移住定住・帰還支援

町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101

郵便

大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防

双葉警察署
☎22-2121(緊急通報110)
富岡消防署
☎22-2119(緊急通報119)
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気

東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス

福島県LPガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団
☎25-5323
(下水道は町役場復興事業課)

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582
一時立ち入りコールセンター
☎0120-220-788



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
渡 辺 陽 葵 <small>ひまわり</small>	大 貴・麻 奈	大 野
中 田 愛 花 <small>まなか</small>	佳 樹・美 輝	新 町
草 野 峻 生 <small>しゅんせい</small>	宏 季・榛 香	西大和久
小ヶ口 然 <small>しかり</small>	博 章・彩 夏	西大和久
遠 藤 鈴 奈 <small>れな</small>	亘 ・瑠 里	旭 台



ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
五十嵐 奎汰	新 町	佐藤 麻央	いわき市
志賀 俊希	古 舘	佐藤 愛美	富 岡 町
友野 巧也	南 平	川口 未可	神 奈 川 県 横 浜 市



おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
田 澤 憲 郎	79 歳	大 野
北 村 ケサ子	93 歳	大 野
長谷川 セツ子	78 歳	南 平
荒 木 敏 雄	74 歳	熊 町
佐 藤 正 明	101 歳	湯 の 神

令和8年4月届出

広報はホームページでもご覧いただけます。

広報おおくまは町ホームページでも公開しています。パソコンやスマートフォンからも町の情報をご覧いただけますのでぜひご利用ください。

大熊町 HP



Facebook



Instagram



LINE



問総務課 秘書広聴係

今月の水道修理当番業者表

指定日	指定給水工事業者名
1日、2日	双葉管工(株) ☎0240-22-3488
3日～8日	(有)村井設備 ☎0246-38-6855
9日～14日	双葉設備工業(株) ☎080-2832-4564 ☎0240-27-1253
15日～20日	(株)伊藤工務店 ☎0240-23-7802
21日～26日	(株)小黒設備工業 ☎0240-35-2582
27日～30日	(株)丸井 ☎0240-23-6071 ☎090-2367-3857

人のうごき

令和8年4月末現在



住民基本台帳

人 口 9,763人

世帯数 4,206世帯

町内居住者数

人 口 1,662人

(うち帰還者408人)

居住地ごとの状況は町ホームページをご覧ください。



町内の空間線量

(令和8年5月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は避難指示が解除された区域に設置している機器を抜粋して掲載しています。

町全体のデータは、町環境測定サイネージ、町ホームページからご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)	
中屋敷集会施設	0.10	
大熊町役場	0.09	
やすらぎ霊園	0.08	
野上二区集会所 ^{*1}	0.51	
大熊インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.11	
保健センター	0.27	
大野駅	0.13	
文化センター	0.28	
旭台公園	0.32	
学び舎ゆめの森	0.12	
大和久集会所 ^{*1}	0.35	
町区集落センター	0.47	
参 考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

※機器調整中等のため直近の計測データを記載しています

※1 令和7年6月10日午後3時時点



おおくまカレンダー

今月の紙面情報をまとめました。
丸数字 (①など) は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

町内のゴミ回収日



可燃・紙



不燃・カン



ビン



ペット・プラ



▲分別方法は
コチラから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30~11:30

日	月	火	水	木	金	土
	1 総合健診 WEB予約開始⑬ 可燃・紙	2 	3	4 可燃・紙	5 ペット・プラ	6 野馬形区交歓会(7日まで)⑮ 学び舎ゆめの森 スポーツフェスティバル
7	8 可燃・紙	9	10 ビン	11 可燃・紙	12 大熊町いわき会⑮ ペット・プラ	13 おおくま気楽会★⑮
14 ツール・ド・ふくしま⑫ 昭和40年度卒熊中同窓会(15日まで)⑮	15 所得証明発行開始⑩ 可燃・紙	16 子育てひろば★⑰	17 	18 可燃・紙	19 なつ祭り出店募集期限⑮ ペット・プラ	20 おおくま希望の翼報告会⑫
21 	22 可燃・紙	23	24 不燃・カン	25 おおくまいわき友の会★⑮ いきいき美活教室★⑰ 可燃・紙	26 おおくま中通り会★⑮ ペット・プラ	27
28 大熊町山田会★⑮ 熊川区★⑮	29 可燃・紙	30 			【実施団体】 主なイベント ○その他 ■各コミュニティ団体 ♣保健センター・介護事業 ●出張所・連絡事務所 ●おおくまコミュニティづくり実行委員会 (★マークがついているイベントなどは予約が必要です)	

各施設等の
イベント情報は
こちらから
ご覧ください!

駅西交流エリア



大川原交流ゾーン



OIC



まちづくり公社



社会福祉協議会

